

浦戸湾で採集されたニシキエビ (イセエビ下目: イセエビ科)

町田吉彦・山本藍子

Ornate spiny lobster, *Panulirus ornatus*, collected from Urado Estuary
in Kochi City (Palinura: Palinuridae)

MACHIDA Yoshihiko and YAMAMOTO Aiko

イセエビ科イセエビ属のニシキエビ *Panulirus ornatus* (Fabricius, 1798) は、日本では紀伊半島以南に分布する(武田, 1982)。本種は沖縄などで見られるが、個体数は少ない(三宅, 1998; 峯水, 2002), また、イセエビ類中の最大種で、色彩が美しいことから、標本や剥製として高価に販売されている(三宅, 1998)。

2005年11月25日に、高知市横浜の漁師、永野廣氏が高知市浦戸湾の深浦に仕掛けたカニ刺し網で

体長317mmのイセエビ科のエビが1個体採集された。深浦は北緯33°30'22" N, 東経133°33'44" に位置し、浦戸湾の湾口に架かる浦戸大橋から北北西方向に直線距離でおよそ1.8kmの浦戸湾の西岸の地点である(図1)。採集水深はおよそ4~5mであった。

本個体を図2に示す。本個体は、触角板に4対の棘を備え、後方の1対が小さいこと、1対の長大な前額棘があること、頸溝の後方の心域に3対の正中側棘があり、その外側に多数の小棘があること、第1触角に7個の白色部があることで三宅(1998)のニシキエビの記載とよく一致し、ニシキエビと同定された。ただし、この個体は商品と

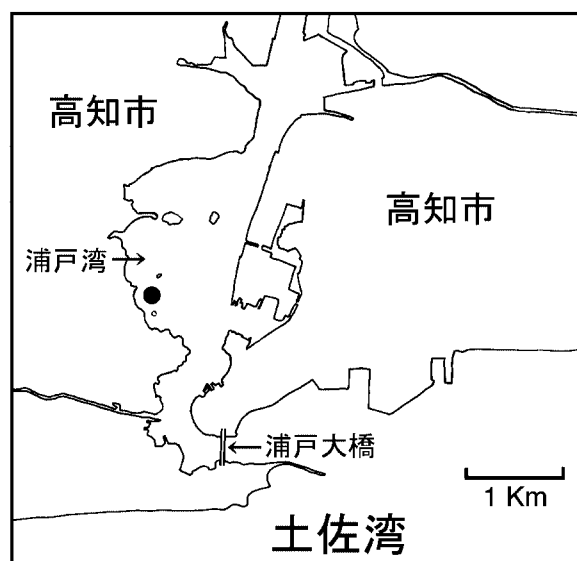


図1. 浦戸湾におけるニシキエビの採集地点(●).

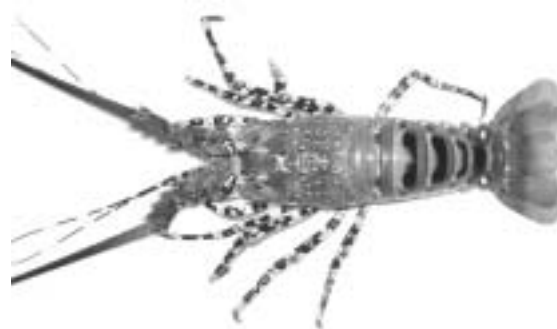


図2. 2005年11月25日に浦戸湾深浦で採集されたニシキエビ.

高知大学理学部海洋生物学研究室
〒780-8520 高知市曙町2-5-1

Laboratory of Marine Biology, Faculty of Science, Kochi University, 2-5-1 Akebono-cho, Kochi 780-8520, Japan

なったため、標本は確保されていない。

三宅(1998)によれば、本種は体長55cmに達するが、採集された個体の体長は317mmであり、まだ若い個体と判断される。同時に採集された十脚甲殻類は、アミメノコギリガザミ(*Scylla serrata*)、シマイシガニ(*Charybdis feriata*)、タイワンガザミ(*Portunus pelagicus*)、メナガエンコウガニ(*Podophthalmus vigil*)、ホンコンイシガニ(*Charybdis anisodon*)、イシガニ(*Charybdis jaonica*)、モンツキイシガニ(*Charybdis lucifera*)およびジャノメガザミ(*Portunus sanguinolentus*)であり、アミメノコギリガザミとシマイシガニを除く種が浦戸湾に産することは細木・町田(2004)が報告している。

橋口(1975)は、イセエビ上科のイセエビ(*Panulirus japonicus*)、ニシキエビ、ウチワエビ(*Ibacus ciliatus*)およびセミアエビ(*Scyllarides squamosus*)の4種が浦戸湾に生息すると報告したが、いずれも聞き取り調査で得られた情報であり、浦戸湾内における本種の詳細な産地と画像はこれまで未報告と考えられる。

高知県下での本種の記録として、波部(1965)が宿毛市沖の島産の動物のリストに本種を含めている。海中公園センター(1971)によると、大月町の海岸ならびに沖の島周辺海域の調査で本種が記録されているが、産地の詳細は明らかではない。松沢(1977)は、1973年11月21日に室戸市室戸岬町で採集された本種の個体を図示しているが、体長は不明である。また、これらの産地はいずれも外海に面している。

このように、高知県における本種の詳細な記録はきわめて少ないと考えられ、また、土佐湾沿岸中央部の内湾で本種が確認されたことは興味ある事実と考えられる。

謝 辞

標本の観察に便宜を図っていただいた高知市の永野 廣・昌枝ご夫妻に感謝します。

引用文献

- 橋口義久．1975．浦戸湾における甲殻類，とくにエビ・カニ類の生息状況．(高知県，編：高知港(種崎新港)建設に係る環境事前調査報告書，一昭和49年度依託調査一)pp. 87-100．高知県．
- 波部忠重．1965．竜串・沖ノ島周辺の海産動物(財団法人日本自然保護協会，編：日本自然保護協会調査報告第14号，高知県竜串・沖ノ島周辺海中公園調査報告)pp. 37-41．東京．
- 細木光夫・町田吉彦．2004．高知県浦戸湾で得られたワタリガニ科のカニ類(十脚目：短尾下目)．四国自然史科学研究，(1)：9-17．
- 海中公園センター．1971．高知県海中公園計画学術調査報告書．高知県，114pp．
- 松沢圭資．1977．室戸産海岸動物図鑑．室戸産海岸動物図鑑発行委員会，室戸市，126pls．
- 峯水 亮(武田正倫・奥野淳兒(監修))．2002．ネイチャーガイド 海の甲殻類 初版2刷．文一総合出版，東京，344pp．
- 三宅貞祥．1998．原色日本大型甲殻類図鑑(Ⅰ) 3刷．保育社，大阪，vii + 261pp．
- 武田正倫．1982．原色甲殻類検索図鑑．北隆館，東京，284pp．

(原稿受理 2006年3月31日)